

【参考】都市再構築戦略検討委員会：中間取りまとめの概要



国土交通省

地方都市

大都市（中心）

大都市（郊外）

2040年の姿：人口の減少、生業・家業のない孤立した高齢者の増加

- 人口が急激に減少
- 高齢者数の増加は大都市に比べて小幅



拡大した市街地に高齢者を中心とした住民が点在して居住することになり、生活機能の低下、地域経済・活力の衰退のおそれ

- 人口は比較的維持
- 郊外部を中心に高齢者（特に85歳以上）が大幅に増加



国内市場の縮小に伴い、国際競争力が低下するおそれ

医療・介護が需要超過に陥るとともに、生きがいを失った高齢者の孤立化が進展するおそれ

まちづくりの目標：快適な暮らしと活力ある経済活動が営まれるまち

- 健康・快適なライフスタイルを送ることができるまち
- 人口や年齢構成の変化に対応した経済活動が営まれるまち
- 財政面を含め持続可能な都市経営が可能なるまち



集約型の都市構造が必要

- 世界から情報・人材・資金が集まるまち
- オンラインだけでなくオフの魅力あふれるまち

- 高齢者が地域の中で何らかの役割を持ちながら生きがいを持って健やかに暮らせるまち
- たとえ弱っても地域の中で暮らし続けることのできる地域包括ケアと連携したまち

実現に向けた戦略

- 人口密度の維持
- 都市機能の集約立地の推進

- 高度外国人材の安心で快適な生活環境の実現
- 世界に魅力を発信し、人や情報を惹きつける都市の実現

- 高齢者がかけやすく、生きがいを感じられるまちづくり
- 効率的な医療福祉サービスを提供しやすい都市構造の実現